

【ガス漏れ警報器】

火災・不完全燃焼警報機能付

ひこひこ

99大阪ガス

(4)101-0082型

家庭用

取扱説明書

XZ-284K型



- 本商品は炎等の熱を感知して、火災を検知するものです。換気扇等により熱気が吸引され、熱感知センサー部の温度が上昇しない場合は、火災警報機能が働きません。
- 本商品は、都市ガスやCO(一酸化炭素)を感じて、ガス漏れや不完全燃焼を検知するものです。ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しない場合は、ガス漏れ警報機能や不完全燃焼警報機能が働きません。

- ガス漏れ警報器(火災・不完全燃焼警報機能付)「ひこひこ」をお取付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書はガス漏れ警報器(火災・不完全燃焼警報機能付)「ひこひこ」の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取扱ってください。
- 本取扱説明書は、取付け後も保証書とともに手元に保管し、いつでもごらんいただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。
- この警報器は炎等の熱を感じて警報を発するものです。火災の発生を未然に防止する装置ではなく、また、火災による損害を防止することを保障するものではありません。火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- この警報器は、都市ガスやCO(一酸化炭素)を感じて警報を発するものです。ガス漏れや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガス漏れや不完全燃焼による損害を防止することを保障するものではありません。ガス漏れや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承下さい。

□ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
□ 2. 安全上・使用上のご注意	2
□ 3. 対象ガス	5
□ 4. 各部の名称と働き	5
□ 5. 主な特長	7
■表示動作一覧	9
□ 6. 取付位置の確認	10
□ 7. 使 用 方 法	12
■警報ランプと音声警報音	13
□ 8. 「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」と 火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ（赤ランプ）点灯）	14
□ 9. 緑・黄ランプが交互点滅しメロディー音が流れている場合の処置	15
□ 10. 「ピッピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発して いる場合の処置（ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）点灯）	16
□ 11. 黄ランプが点灯している場合の処置	18
□ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と 不完全燃焼警報を発している場合の処置（黄ランプ点灯）	19
□ 13. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している 場合の処置（ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）と黄ランプの同時点灯）	21
□ 14. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり メロディー音や警報音声が鳴る場合	23
□ 15. ガス漏れ警報器を取り付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用される時 のお願い	25
□ 16. 外部機器連動対応表	28
□ 17. 警報器のお手入れ方法	30
□ 18. アフターサービス	31
□ 19. 登 錄	31
□ 20. 仕 様	32

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

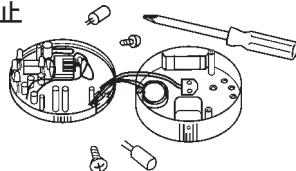
警報器を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
△警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
△注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

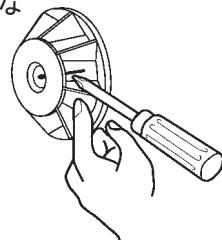
■ 2. 安全上・使用上のご注意

! 警告

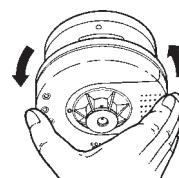
- 警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。
(故障の原因となります。)



- 火災検知部のガードの中にある熱感知センサーにはさわらないでください。
(火災を検知しなくなる恐れがあります。)

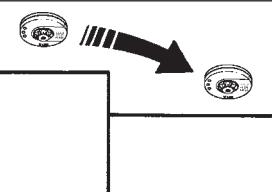


- 警報器は常に通電されていることを確認し、丸型ベースから警報器を取り外さないでください。(火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報音声を発しません。)

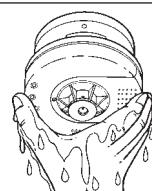
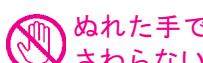


! 注意

- 警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり取付けたりしないでください。(警報の遅れの原因となります。)警報器の位置を変える必要が生じた場合は、最寄りの大坂ガスに依頼してください。



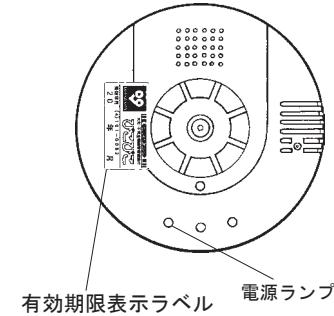
- ぬれた手で警報器、丸型ベースにさわらないでください。
(感電する恐れがあります。)



⚠ 注意

- 日常、電源ランプ(緑)が点灯していることをお確かめください。
電源ランプ(緑)が消灯している場合は下の表をご確認ください。
- 警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示ラベルが貼ってあります。有効期限は、ご使用開始後5年間です。
期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動の恐れがあります。

⚠ 確かめる



⚠ 注意

- この警報器は、お取付けいただいた場所近くでのガスもれや一酸化炭素（CO）については警報音声を発してお知らせしますが、ほかの部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素（CO）では警報音声を発しないことがあります。
- この商品は日本消防検定協会の鑑定品ですが、消防法で定められた自動火災警報設備には該当いたしませんので、それらの用途には使用できません。
- 警報器を取付けていない部屋については、火災の監視はできません。
- 浴室、屋外では使用できません。
- 警報器の近くでラジオ等を使用されると、ラジオ等にノイズ（雑音）が増える場合があります。その様な場合は、警報器から離してご使用ください。

※停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから都市ガス警報機能は約30秒間、不完全燃焼警報機能は約1分30秒間は作動しません。なお、約30秒後に緑と黄ランプが交互点滅し、メロディー音が流れる場合がありますが、しばらくすると緑ランプの点灯に変わります。

※この警報器には、取り付け時の作動点検の際に外部機器との連動確認を容易にするため、有電圧出力信号をホールドする機能が付いています。電源を入れてから4分以内にガスもれまたはCO警報が鳴ると、ガスが無くなり警報音声が止まっても、電源を入れてから4分を経過するまで出力信号の警報状態が保持される機能です。

停電が復帰した後や電源を入れ直した後、4分の間に警報音声が鳴った場合もこの有電圧ホールド機能が働きますので、外部機器と連動されている場合はご注意ください。
電源を入れてから4分が経過しますと通常の監視状態に戻ります。

※殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、メロディー音や警報音声が鳴る場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。

※警報器は多少温かくなりますが、異常ではありません。（通電によりセンサー部を加熱して使用するため。）

※調理や、空調の熱により警報音声が鳴る場合があります。

電源ランプ（緑）が消灯している場合の原因と処置

原 因	処 置
<ul style="list-style-type: none">・停電・電源ブレーカーが切れている・警報器の故障	<ul style="list-style-type: none">・ブレーカーを入れる・販売店に連絡する

※センサー故障の場合はガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点滅します。
販売店に連絡してください。

■ 3. 対象ガス

⚠ 注意

- この警報器は火災(火災等による熱)、都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)及び一酸化炭素(燃焼排気ガス中のCO)を検知する警報器です。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。
- この警報器は家庭用です。

■ 4. 各部の名称と働き

①電源ランプ（緑）

- 電源を入れてから約30秒間、緑ランプが点滅します。
(都市ガスセンサーの機能を安定させるための準備時間)
- 通常は緑ランプが点灯しています。

②ガスもれ警報ランプ（赤）

- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯します。

③ガスもれ注意ランプ（黄）

- 電源を入れてから約1分30秒間、黄ランプが点滅します。(不完全燃焼ガスセンサーの機能を安定させるための準備時間)
- 都市ガスを検知すると、緑と黄のランプが交互に点滅します。

不完全燃焼注意・警報ランプ

(CO警報ランプ)（黄）

- 不完全燃焼ガスを検知すると、黄ランプが点灯します。

④火災警報ランプ（赤）

- 火災による熱を感知すると、赤ランプが点灯します。

⑤警報スピーカー（音声合成音・メロディー音）

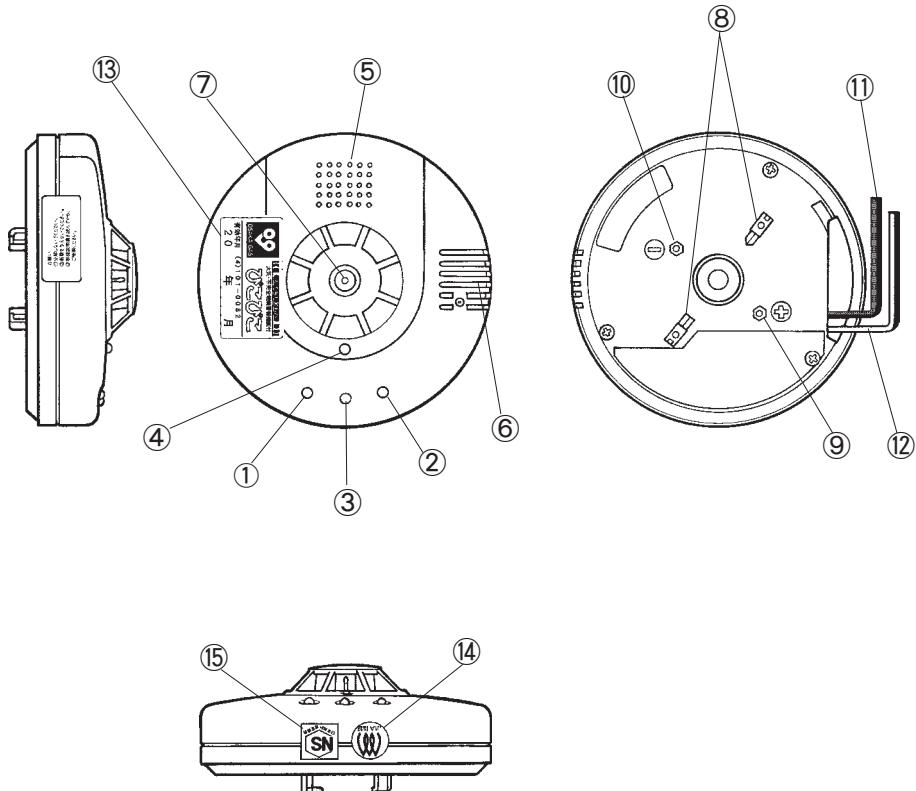
- 都市ガスの1段目のガスもれには、メロディー音が流れます。
- 都市ガスのガスもれ警報時には(ピッピッピッピッピッ ガスがもれていませんか)が鳴ります。

- 不完全燃焼警報時には(ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください)が鳴ります。

●火災警報時には

- (ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください)が鳴ります。

- ⑥ガス検知部
(都市ガス、不完全燃焼ガス)
- ⑦火災検知部 (火災等による熱)
- ⑧電源端子
- ⑨ガスもれ、CO警報外部出力信号端子(+)
- ⑩ガスもれ、CO警報外部出力信号端子(-)
- 戸外ブザー等に接続する時に使用します。
- ⑪火災警報外部出力信号線(赤・赤)
●住宅情報盤等に接続する時に使用します。
- ⑫マイコンメーター用出力信号線(赤・白)
●マイコンメーターに接続する時に使用します。
詳細は大阪ガスへお問い合わせください。
- ⑬有効期限表示ラベル
- ⑭検査合格証
- ⑮鑑定合格証票



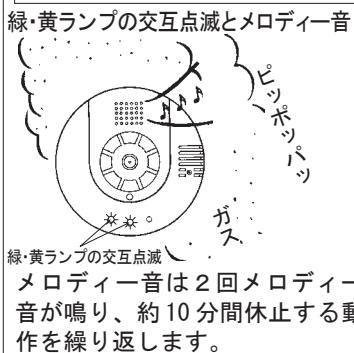
5. 主な特長

■ガスもれ・不完全燃焼警報機能

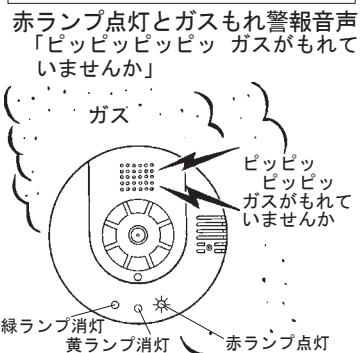
●都市ガスがもれた場合

警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

1段目（注意報）



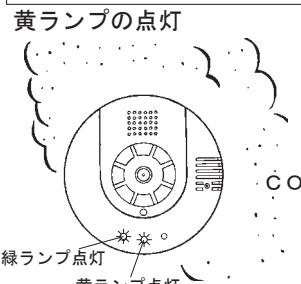
2段目（警報）



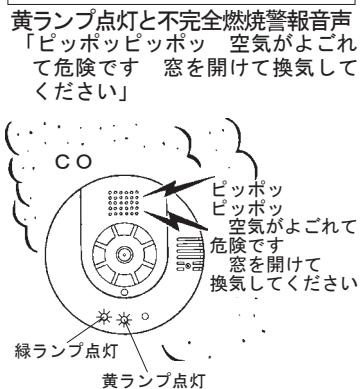
●ガス機器の不完全燃焼が発生した場合

警報器周囲の一酸化炭素(CO)濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

低濃度（注意報）



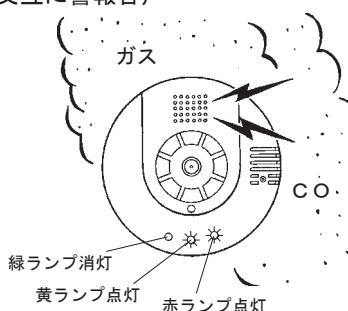
高濃度（警報）



●都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合

赤ランプおよび黄ランプ点灯と交互に警報音声

「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」
「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です
窓を開けて換気してください」



■ガスもれ・不完全燃焼警報連動機器との接続

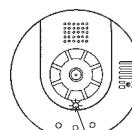
- 戸外ブザーや集中監視盤などに接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品(別売品)をご使用ください。
- マイコンメーターに接続しますと、警報音声を発してから30秒～60秒後、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。
- マイコンメーターに接続してご使用になる場合、マイコンメーターの取替えが必要な場合があります。

■火災警報機能

●火災による熱が発生した場合

警報器周囲の温度が約65°C以上になると、右のように作動します。

火災による熱を感知



赤ランプ点灯と
火災警報音声
「ピーピー」
火災警報器が作動しました 確認してください」

赤ランプ点灯

- 火災警報時にマイコンメーター連動遮断を希望される場合は、大阪ガスにお問い合わせください。

■表示動作一覧

火 災	都市ガス	COガス	表示ランプ				音 声
			緑	黄	赤	火災	
不動作	監視	監視	●	○	○	○	—
不動作	1段目	監視	○	○	○	○	メロディー
不動作	1段目	低濃度	○	●	○	○	メロディー→5分後 CO警報
不動作	1段目	高濃度	○	●	○	○	CO警報
不動作	2段目	監視	○	○	●	○	都市ガス警報
不動作	2段目	低濃度	○	●	●	○	都市ガス警報
不動作	2段目	高濃度	○	●	●	○	都市ガス／CO交互警報
不動作	監視	低濃度	●	●	○	○	5分後 CO警報
不動作	監視	高濃度	●	●	○	○	CO警報
動作	1段目	監視	○	○	○	●	火災警報
動作	1段目	低濃度	○	●	○	●	火災警報
動作	1段目	高濃度	○	●	○	●	火災警報
動作	2段目	監視	○	○	●	●	火災警報
動作	2段目	低濃度	○	●	●	●	火災警報
動作	2段目	高濃度	○	●	●	●	火災警報
動作	監視	低濃度	●	●	○	●	火災警報
動作	監視	高濃度	●	●	○	●	火災警報
動作	監視	監視	●	○	○	●	火災警報

●=点灯、○=点滅、○=消灯

用語説明

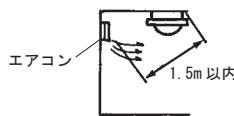
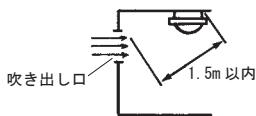
- ・不動作とは、火災を検知していない状態。
- ・動作とは、火災を検知し、火災警報を発した状態。
- ・監視とは、都市ガス、COガスそれぞれともガス濃度を検知できる状態。
- ・1段目とは、都市ガスの爆発下限界濃度の約1/100を超えるガスを検知し、ガスもれ注意報を発した状態。
- ・2段目とは、警報を発し始める濃度（都市ガスの爆発下限界濃度の1/4以下）を超える都市ガスを検知し、ガスもれ警報を発した状態。
- ・低濃度とは、50～200ppmのCO（一酸化炭素）を検知し、不完全燃焼注意報を発した状態。
- ・高濃度とは、警報を発し始める濃度（550ppm以下）を超えるCO（一酸化炭素）を検知し、不完全燃焼警報を発した状態。

■ 6. 取付位置の確認

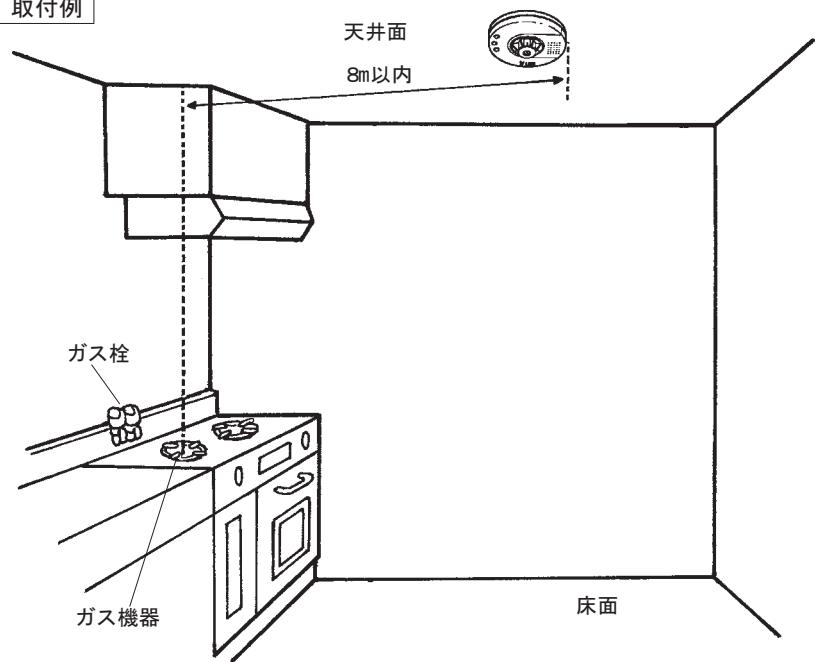
●取付位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠ 注意

- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器等を設置している場所と同一の室内に設置すること。
⚠ 必ず行う
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプが確認しやすく、容易に点検できる位置へ取付けること。
⚠ 必ず行う
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離で8m以内とすること。
⚠ 必ず行う
- 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けないこと。
🚫 禁止



取付例



※取付けおよび取付位置の移動は販売店におまかせください。



注意

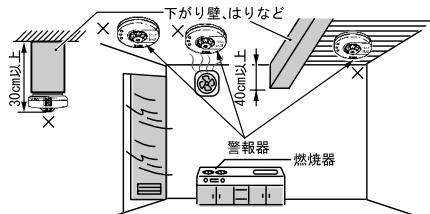
次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すき間風の入るところ
- 30cm以上(警報器含)の下がり壁などの下
- 40cm以上の下がり壁で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し孔の近く



禁止

警報が遅れたり
検知できないこ
とがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙など及び調理用アルコール蒸気が直接かかるところ

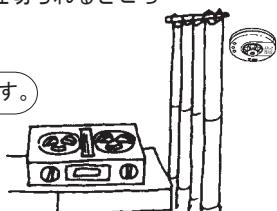


センサー寿命が
短くなったり、
誤報の原因にな
ります。



禁止

警報が遅れます。

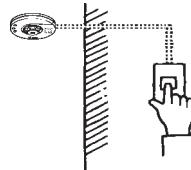


- 使用時しか電源を入れないところ(ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ)



禁止

警報器としての機
能を果たしません。



- カーテンなどで仕切られるところ



禁止

警報が遅れます。

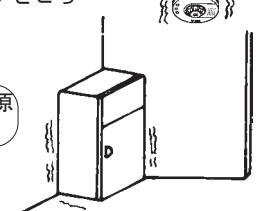


- 振動、衝撃の激しいところ



禁止

センサ故障の原
因になります。

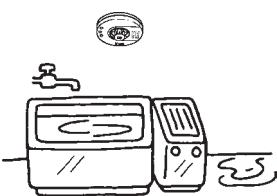


- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ



禁止

感電や電気的故
障の原因にな
ります。

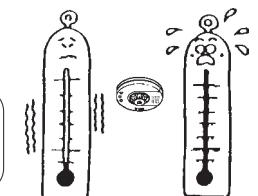


- 温度が0°C~+40°Cの範囲をこえるところ



禁止

警報器としての機
能を果たしませ
ん。誤動作の原
因になります。

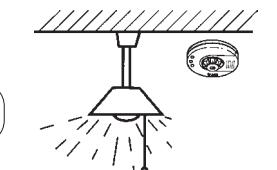


- 照明器具等が発生する熱の影響を受けるところ



禁止

センサー故障の
原因になります。

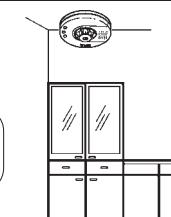


- 食器棚などの上部



禁止

警報器としての機
能を果たさない場
合があります。



- 屋外



禁止

屋外用ではありません。

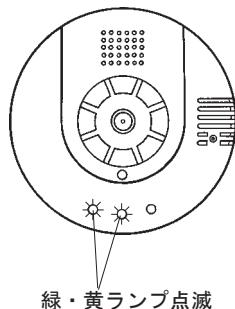
- 業務用



禁止

家庭用です。

■ 7. 使用方法

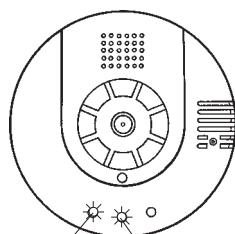


- ①警報器を丸型ベース（別売部品(4)001-0054型）に取り付けてください。

警報器の動作――

緑ランプと黄ランプが点滅します。

警報器が作動状態に入る準備タイムです。
(火災警報は作動します)



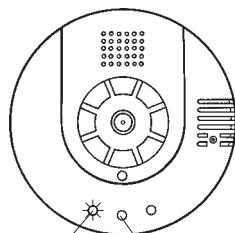
(電源に接続してから)

- ②約 30 秒後

警報器の動作――

緑ランプが点灯し、黄ランプは点滅を続けます。

(都市ガス警報は作動します)



(電源に接続してから)

- ③約 1 分 30 秒後

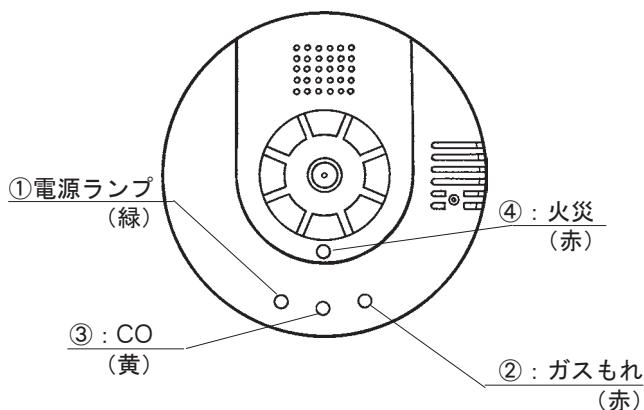
警報器の動作――

黄ランプが消灯し、緑ランプが点灯して監視状態に入ります。

■警報ランプと音声警報音

	警報状態			警報ランプ	警報音	声
	火災	ガスもれ	CO			
单一検知	○			④	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください	
		○		②	ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか	※1
			○	③	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください	※2
複合検知	○	○		④ ②	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)	
	○		○	④ ③	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)	
	○	○	○	② ③	※1と※2を交互に発声	
	○	○	○	④ ② ③	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)	

- ・警報音声は火災警報を優先しています。

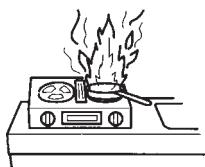


■ 8. 「ピーピー火災警報器が作動しました確認してください」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯）

●次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

!
確認する



2. 火災が発生した場合は必要な手段をとってください。

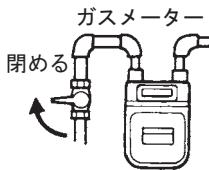
!
連絡する
消火する

- 119番への通報
- 初期消火



!
閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。
メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。



3. 避難してください。

!
避難する



■火災以外の熱で警報器が作動した場合の注意

- 火災以外の熱などで火災警報を発している場合でも、ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）の点灯、点滅の有無を確認してください。

※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガスもれ及び不完全燃焼警報は発しません。

!
確認する

- ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）及びCO警報ランプ（黄ランプ）が点灯している場合は、P16・P19の処置を行ってください。

!
処置する

※鳴りやんだあと約3日間、緑ランプが約30秒に3回、瞬間消灯します。（鳴動原因表示）

■ 9. 緑・黄ランプが交互点滅しメロディー音が流れている場合の処置

- 漏れた都市ガス濃度がうすい場合、緑・黄ランプが交互点滅し、メロディー音が流れます。(1段目の注意報)

△ 注意

少量のガスもれの場合、緑・黄ランプが交互点滅し、メロディー音が流れます。この場合、窓や戸を開けて換気してください。

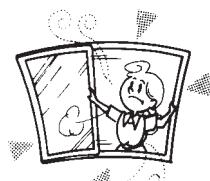


空気がきれいになると点滅とメロディー音は止まり、緑ランプの点灯にもどりますので、電源プラグを抜かないでください。

- 次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

！ 開ける



室内の空気がよごれた場合にも、緑・黄ランプが交互点滅し、メロディー音が流れる場合があります。

(「火災、ガスもれ、不完全燃焼（CO）以外でもランプが点滅したり、メロディー音や警報音声が鳴る場合」をご参照ください。P23)

※外部機器と連動している場合外部機器は連動作動しません。
(警報音声を発していない場合)

■ 10. 「ピッピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

■ 部屋にいた場合で、警報音声が鳴り始めたとき



火花などによる爆発の恐れがあります。

警報音声が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど
火気は使用しないでください。

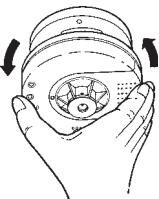


換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり
切ったりしないでください。



換気扇の
スイッチ等

警報器を取り外さないでください。



● 次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。



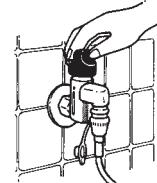
開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。



閉める



3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大坂ガスへご連絡ください。



連絡する



4. ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえガスもれの原因を点検してください。

ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の着火ミスなどが考えられます。



調べる



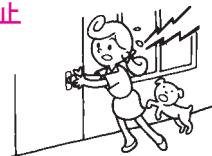
●たびたび警報音声が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が鳴っているのに気づいた場合

⚠ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合を考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアをあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

🚫 すぐの入室禁止

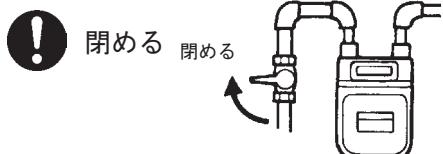


●次の処置をしてください。

1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。



2. ガスマーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

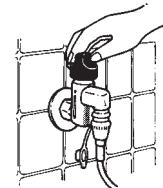


メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。

3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



4. 警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

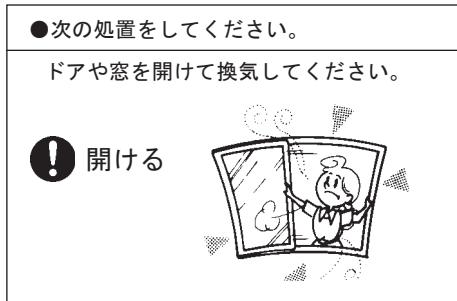
警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

■もれたガスがなくなった場合

- ガスがなくなると、警報音声が鳴りやみ、赤のランプが消灯し、緑ランプは点灯します。
- 警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。
- ※鳴りやんだあと約3日間、緑ランプが約30秒に1回、瞬間消灯します。(鳴動原因表示)

■ 11. 黄ランプが点灯している場合の処置

- 一酸化炭素（CO）濃度が低い場合、黄ランプが点灯します。（低濃度の注意報）



室内的空気がよごれた場合にも、黄ランプが点灯する場合があります。

（「火災、ガスもれ、不完全燃焼（CO）以外でもランプが点滅したり、メロディー音や警報音声が鳴る場合」をご参照ください。
P23）

※外部機器と連動している場合外部機器は連動動作しません。

（警報音声を発していない場合）

■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置（黄ランプ点灯）

■部屋にいた場合で、警報音声が鳴り始めたとき

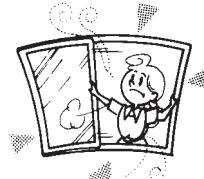
⚠ 危険

- 警報音声が鳴り始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素（CO）濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

●次の処置をしてください。

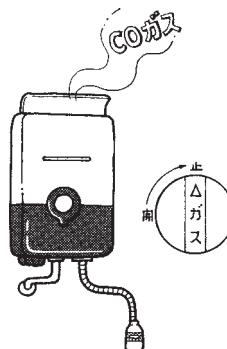
1.ドアや窓を開けて換気してください。

⚠ 開ける



2.ガス機器の使用を止めてください。

⚠ 止める



3.警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

⚠ 連絡する



●たびたび警報音声が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

●ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴る場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が鳴っているのに気づいた場合

⚠ 危険

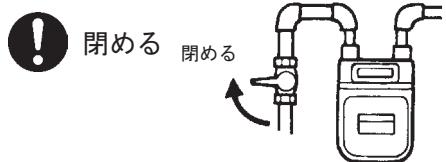
- 一酸化炭素(CO)濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。



2. ガスマーテー近くのメーターガス栓を閉めてください。



メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。

3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



4. 警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

※集中監視盤又はインターホン等と接続した場合、不完全燃焼警報時でも集中監視盤又はインターホン側は、ガス漏れ警報を発する場合があります。

■不完全燃焼ガスがなくなった場合

- ガスがなくなると、警報音声が鳴りやみ、黄のランプが消灯します。
- 警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。

※鳴りやんだあと約3日間、緑ランプが約30秒に2回、瞬間消灯します。(鳴動原因表示)

■ 13. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置(ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)

■ 部屋にいた場合で、警報音声が鳴り始めたとき



火花などによる爆発または一酸化炭素(CO)中毒を起こす恐れがあります。
警報音声が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど
火気は使用しないでください。

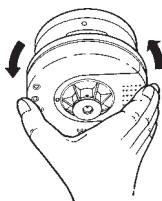


換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。



換気扇のスイッチ等

警報器を取り外さないでください。

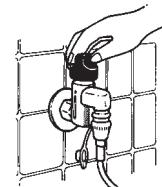


● 次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気をしてください。



2. ガス機器の使用を止めてください。
ガス栓、器具栓を閉めてください。



3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大坂ガスへご連絡ください。



4. もれたガスや不完全燃焼ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえ警報音声が鳴る原因を点検してください。

ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の着火ミスなどが考えられます。



● たびたび警報音声が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が鳴っているのに気づいた場合

△ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合、または一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓をあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

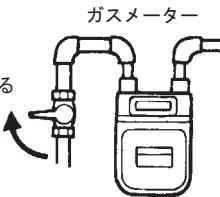
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。

!
外から開ける



2. ガスマーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

!
閉める
閉める



メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。

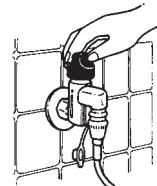
3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大坂ガスへご連絡ください。

!
連絡する



4. 警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

!
閉める



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

■ガスがなくなった場合

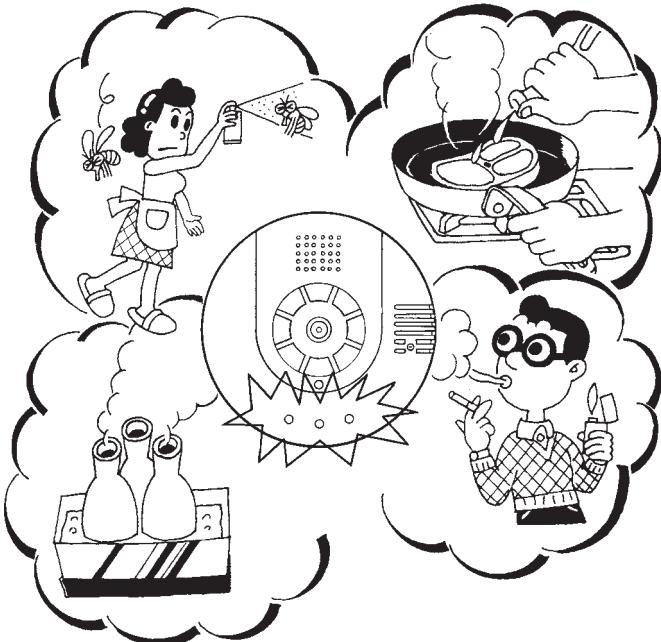
- ガスがなくなると、警報音声が鳴りやみ、赤、黄のランプが消灯し、緑ランプが点灯します。

- 警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。※鳴りやんだあと約3日間、警報器の緑ランプが約30秒に1回または2回、瞬間消灯します。（鳴動原因表示、最後に鳴りやんだ方を表示）

■ 14. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したりメロディー音や警報音声が鳴る場合

お願い

- 火災以外の熱などにより警報音声が鳴ることがあります、警報器周辺の温度が下がれば鳴りやみますので警報器を取り外さないでください。
 - 調理中の熱がこもった場合。
 - エアコン等の空調機器の熱が直接警報器に当たった場合。
- ガスもれや不完全燃焼(CO)以外でも次のように空気がよごれた場合などにも、緑・黄ランプが点滅し、メロディー音が流れる場合または、黄ランプが点灯する場合がありますが、すぐに鳴りやみますので警報器を取り外さないでください。
 - スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接警報器にかかった場合。
 - 濃厚なタバコの煙を警報器にふきかけた場合。
 - 芳香剤等の濃いガスがかかった場合。
 - 線香の濃い煙がかかつた場合。
 - 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用した場合。また、アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になった場合。
 - フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用したとき。
 - この他にも、可燃性の成分が作用した場合。
 - 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の場合。
通常の電圧範囲は A C 100 V ± 10 V です。



●次の処置をしてください。

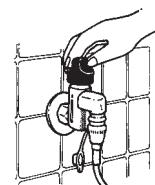
1. ドアや窓を開けて換気をしてください。

!
開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

!
閉める



3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大坂ガスへご連絡ください。

!
連絡する



4. ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえ警報音声が鳴る原因を点検してください。

!
調べる



●たびたび警報音声が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

■ 15. ガスもれ警報器を取り付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用される時のお願い

■ ガスもれ警報器が噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報が鳴る場合があります。次の処置を行っていただくと、警報器が鳴り出すのを防ぐのに効果があります。

1. 天井面がペンキ塗装等の場合 [※]には、下記の手順で処置してください。

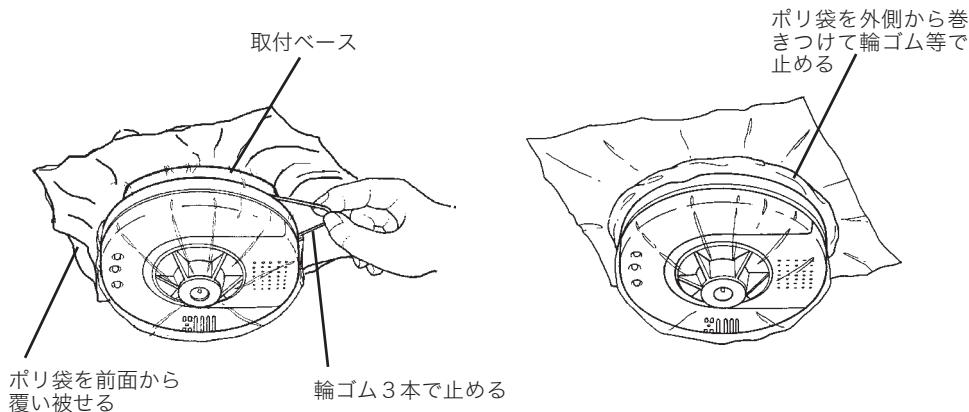
用意していただくもの

ポリ袋

- ・ポリプロピレン (PPまたは> PP <表示) が好ましいですが、ポリエチレンでも一定の効果があります。
- ・大きさは、35cm × 35cm 程度が適当です。

輪ゴム 6本

- ① ポリ袋を輪ゴムで警報器の取付ベース部分を止めてください。輪ゴムは1本では弱いので3本程度使用し、しっかり止めてください。
 - ② ポリ袋と天井の隙間から噴射ガスが侵入するのを防ぐため、輪ゴムで止めたポリ袋の上から取付ベースに添って、ポリ袋を1周巻きつけて、輪ゴム等(3本程度)で止めてください。
- ※ 粘着テープを剥がすことにより、天井面をいためる恐れのある場合。



2. 1 の方法で処置できない場合は、下記の手順で処置してください。

用意していただくもの

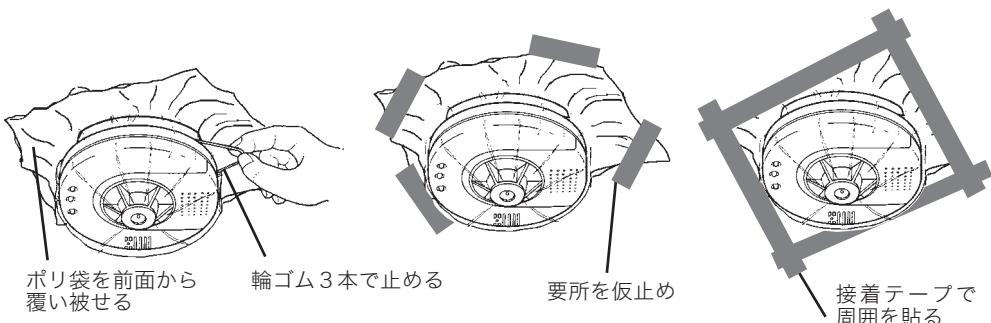
ポリ袋

- ・ポリプロピレン (PP または > PP < 表示) が好ましいですが、ポリエチレンでも一定の効果があります。
- ・大きさは、35cm × 35cm 程度が適当です。

輪ゴム 3 本

接着テープ 天井面の状況に応じた接着テープ

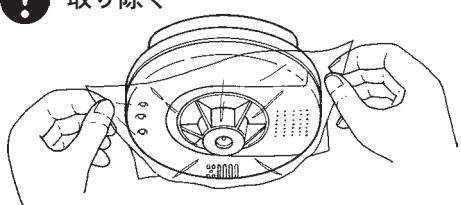
- ① ポリ袋を輪ゴムで警報器の取付ベース部分で止めてください。輪ゴムは 1 本では弱いので 3 本程度使用し、しっかりと止めてください。
- ② ポリ袋と天井の隙間から噴射ガスが侵入するのを防ぐため、ポリ袋の端を接着テープで天井面に貼り付けてください。要所をテープで仮止めしてから、周囲を貼ってください。ただし、天井面等の状況により貼り付けできない場合は輪ゴムで止めておくだけでも一定の効果があります。
 - ・ポリ袋と天井面の間に隙間ができるないようにテープで貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分を注意してふさいでください。
 - ・接着テープは天井面の状況に応じて、接着しやすく、また剥がすときに天井面等を傷めないテープを使用してください。



⚠ 警告

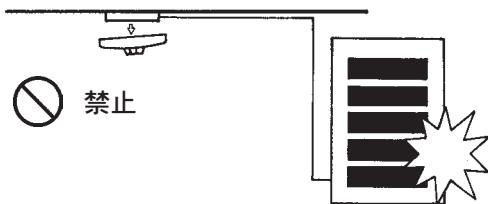
- 噴霧が終わり、換気した後、忘れないでポリ袋を取り除いてください。

⚠ 取り除く



⚠ 警告

- 警報器は取り外さないでください。
※警報器の信号が外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続されている場合は、警報器を取付ベースから取り外したりすると、外部機器で警報（故障表示）が鳴る場合があります。

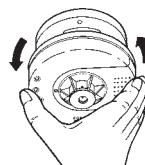


⚠ 注意

- 警報器へのポリ袋の取り付け、取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台などをお使いの上、転落、転倒、落下に十分注意して行ってください。



- 天井取り付け型警報器は、警報器を左（反時計方向）に回すとベースからはずれ、落下するおそれがあります。



お願い

- ・ ガスもれ警報器への影響を少なくするため、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。また、警報器の真下での噴霧は避けてください。
- ・ ポリ袋で覆っても次のような場合には警報器が鳴る場合があります。念のため、事前に住宅管理者やご近所の方に殺虫剤使用を、ご連絡しておいてください。
 - (1) ポリ袋と天井面の間に隙間がある場合。また、ポリ袋に破れや穴がある場合。
 - (2) 部屋の広さに比べて極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用された場合。
 - (3) 警報器をポリ袋で覆う前に石油系溶剤、アルコール類などを使用されていた場合。
(ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められたため)
 - (4) 経年変化によりガス検知部が敏感になっている場合。

■ 16. 外部機器連動対応表

上段 ○：連動可能
×：連動不可能

下段 警報器が鳴り始めてから、各機器が作動するまでの遅延時間です。
遅延時間は外部機器によって異なります。

警報器の種類 外部出力信号	警報時の動作	火災 無電圧a接点 ON	ガスもれ	C O	備 考
外部機器 外部出力端子	火災警報外部 出力信号線 (赤・赤)	ガスもれ、C O警報外 部出力信号端子⊕○			
戸外ブザー (001-0011)	警報音が 鳴ります	×	○	○	ガス漏れ、C O 警報用
マイコンメーター	ガスを 止めます	×	※1	○ ※2	30秒～60秒以内
ステーション24	監視センターへ自 動通報します ※4	×	※3	○	遠隔にてガス遮 断
リモートマイコン システム（業務用）	ガスを 止めます	×	○	○	他の安全シス テムへの中継機能 を有しています
リモートマイコン システム（家庭用）	ガスを 止めます	×	○	○	
業務用連動遮断 システム	ガスを 止めます	×	○	○	
ホームモニター	機種により異なりますので、各ホームモニターメーカーにお問い合わせください。				
集中監視盤	機種により異なりますので、各集中監視盤メーカーにお問い合わせください。				※5

※1 火災警報時にマイコンメーター連動遮断を希望される場合は、大阪ガスにお問い合わせください。

※2 別途、警報器アダプター（001-0060）が必要です。（別売部品）

※3 別途、S T 2 4 ご指定の火災警報器をご使用ください。

※4 必要な場合は、遠隔操作でガスを遮断し、大阪ガスあるいはO S S（大阪ガスセキュリティサービス）の係員が出動し、緊急対応します。

※5 本警報器は消防法上の火災警報設備の検知器として使用できません。

・集中監視盤・ホームモニターに関する内容は、各メーカーにお問い合わせください。

・集中監視盤・ホームモニター以外の外部機器は、大阪ガスにお問い合わせください。

【ご注意】

1. ガスもれ、CO警報外部出力信号端子 $\oplus\ominus$ は極性がありますので、外部機器と連動される場合はご注意ください。
2. 複数の外部機構を連動する場合は、大阪ガスへご相談ください。
3. 外部機器は、ガス漏れとCOの警報が判別できません。(一部の集中監視盤、ホームモニターには判別できるものがあります。)
4. 外部機器は専用品をお使いください。(集中監視盤、ホームモニターを除く)

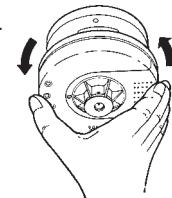
■17. 警報器のお手入れ方法

△ 注意

- 警報器の表面および取付け部付近の壁面がよごれたりしてお手入れをされる場合は、警報器を反時計方向にまわし、止まったところで警報器を下に引いてください。警報器を取り外せます。
(警報器の信号が外部機器(インターホン等の集中監視機器)と接続されている場合は、警報器を取付ベースから取外すと、外部機器で警報(故障表示)が鳴る場合があります。)



警報器を取り外す



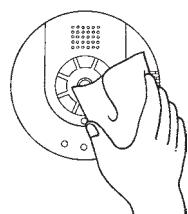
お願い

- お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからよごれを拭き取ってください。

※警報器の取付部付近の壁面や天井部分がよごれる場合があります。



よく絞ってからふく
よく絞る

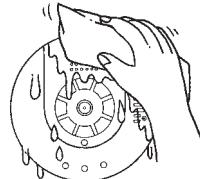


水または石けん水

- お手入れの時、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。



禁止



- 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。

中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく緑・黄ランプが交互点滅し、メロディー音が流れたり、警報音声が鳴りやまないことがあります。



禁止



■ 18. アフターサービス

お願い

- この警報器は、5年間の無償保証付です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でおとりかえいたします。ただし、保証書裏面7.の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、ご使用開始後5年間です。
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えください。
- 保証書に取付け年月および販売店名(リース取扱店)の記入のないものは無効となることがありますので、お取付け時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。

■ 19. 登録

この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に行い、登録済みの警報器には有効期限を記入したラベルを貼り付けていますので、ご確認ください。

また、有効期限の記入のないラベルは未登録の場合がありますので、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご確認ください。

(保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。)

有効期限の約1ヶ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取替えください。

■ 20. 仕様

項目		仕様	
火 災 警 報 機 能	型 名	住宅用火災・ガス漏れ警報器	
	鑑定型式番号	鑑ヶ第13~3号	
	作動原理	半導体式(サーミスタ使用)	
	公称作動温度	65°C	
ガス漏れ・不完全燃焼警報機能	外部出力信号	警報時 a接点 ON 無電圧 接点容量 (DC24V, 0.1A) 無極性	
	対象ガス	都市ガス (空気より軽い12A・13Aガス用)	不完全燃焼排気ガス中の 一酸化炭素(CO)
	※警報ガス濃度	1段目 ※※爆発下限界濃度 の約1/100	低濃度 一酸化炭素濃度 50~200ppm
		2段目 1段目の警報する ガス濃度を超えて 爆発下限界濃度の 1/4以下	高濃度 低濃度の警報する ガス濃度を超えて 一酸化炭素濃度の 550ppm以下
	検知方式	熱線型半導体式	SnO ₂ 半導体式
	警報方式	1段目 緑ランプと黄ラン プの交互点滅 メロディー音(自動復帰式)	低濃度 黄ランプ点灯 音声合成警報音(遅延時間約 5分)(自動復帰式)
		2段目 赤ランプ点灯 音声合成警報音 (自動復帰式)	高濃度 黄ランプ点灯 音声合成警報音 (自動復帰式)
	応答速度	1分以内	低濃度 15分以内 高濃度 5分以内
	外部出力信号	有電圧出力 3段階有電圧2線式 (電源OFF時0V、監視時DC6V、都市ガス警報時DC12V、 CO警報時DC18V) マイコンメーター出力 a接点出力(接点容量 DC10V 1mA) 有極性	
共通仕様	警報音量	70dB/m以上	
	電源	AC100V±10V 50/60Hz	
	消費電力	監視時 約1.2W 警報時 約1.5W	
	付属回路	通電初期警報防止用タイマー	
	使用温度範囲	0°C~+40°C(結露しないこと)	
	寸法・質量	φ120×45mm 約185g	
	取付方法	丸型ベース(別売部品) 回転引掛式	

※警報器が警報を発しはじめるガス濃度、およびCO濃度。

※※爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。

その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになった後は、器具栓だけではなくガス栓もかならずしめましょう。
- ゴム管は、良質の大坂ガス製マーク入りのものをお使いください。
そして、ガス栓についている赤線のところまで深くさし込み、必ずゴム管止めでとめてください。
- お使いにならないガス栓にはゴムキャップをはめてください。
- 古くなったゴム管はおとりかえください。

ガスもれ、不完全燃焼の通報は…

行くよ24時間

大阪事業本部	550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 ☎ 0120 (0) 19424
南部事業本部	590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 ☎ 0120 (3) 19424
和歌山支社	640-8033 和歌山市本町1-5 ☎ 0120 (3) 19424
北東部事業本部	578-0925 東大阪市稻葉2-3-17 ☎ 0120 (5) 19424
北部事業所	569-8569 高槻市藤の里町39-6 ☎ 0120 (5) 19424
奈良事業所	631-0036 奈良市学園北2-4-1 ☎ 0120 (5) 19424
兵庫事業本部	650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎ 0120 (7) 19424
豊岡支社	668-0047 豊岡市三坂町6-57 ☎ 0120 (7) 19424
京滋事業本部	600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町1 ☎ 0120 (8) 19424
滋賀東支社	552-0074 彦根市大東町12-11 ☎ 0120 (8) 19424

大阪ガスのお問い合わせ先

くらしのパートナー

大阪事業本部	550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 ☎ 0120 (0) 94817
南部事業本部	590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 ☎ 0120 (3) 94817
和歌山支社	640-8033 和歌山市本町1-5 ☎ 0120 (3) 94817
北東部事業本部	578-0925 東大阪市稻葉2-3-17 ☎ 0120 (5) 94817
北部事業所	569-8569 高槻市藤の里町39-6 ☎ 0120 (5) 94817
奈良事業所	631-0036 奈良市学園北2-4-1 ☎ 0120 (5) 94817
兵庫事業本部	650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎ 0120 (7) 94817
豊岡支社	668-0047 豊岡市三坂町6-57 ☎ 0120 (7) 94817
京滋事業本部	600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町1 ☎ 0120 (8) 94817
滋賀東支社	552-0074 彦根市大東町12-11 ☎ 0120 (8) 94817

(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大 阪 ガ ス 株 式 会 社

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。



古紙配給率100%再生紙を使用しています